

## 令和6年度 茗体会総会・懇親会のご報告及び協力御礼

向寒の候、会員の皆様におかれましてはますますご清祥のことと拝察申し上げます。

さて、今年度は幹事長が長年務められた 39 教大体 平島満から 50 教大体 古山光久に代わり、何かと行き届かないことがありましたが、何とか総会・懇親会の開催に漕ぎつけられたのは、皆様のご協力の賜物と感謝しております。また、昨年度実現した筑波大学卒業生との接続を今年度も継続できたことは、喜びに堪えません。

ここに総会・懇親会のご報告及び寄付金納入並びに近況報告記載にご協力をいただいた方々へ、厚く御礼申し上げます。

初めに総会・懇親会のご報告をいたします。

総会では冒頭の会長挨拶の中で、前平島幹事長の長年のご苦勞に謝意を述べられました。その後の議事では令和5年度の会務、会計報告、会計監査報告、令和6年度の予算案、中間会務報告、記念品贈呈候補者協議が行われ、承認されました。

議事終了後に、筑波大学名誉教授 野村良和先生から、「筑波大学卒業生の進路先について」－体育専門学群卒業生と教職－との演題で講話がありました。教職に就く卒業生が大部分だった高等師範、教育大、筑波大学初期の卒業生からすると、積年の隔たりを感じる内容でした。これからの茗体会の在り方を再考する絶好の機会となりました。

総会后、記念写真撮影を挟んで懇親会に移りました。

懇親会は前平島幹事長の乾杯のご発声で始まり、しばらくの歓談の後、教育大卒業生2名のスピーチ、そして歓談を挟んで筑波大卒業生2名のスピーチで大いに盛り上がりました。最後は、恒例の宣揚歌「桐の葉」を全員で円陣を組んでの大合唱で締めくくりました。

次に総会案内状発送数及び返信者数の状況を報告いたします。

発送総数 2,988 通 住所不明返送数 132 通 返信総数 620 名 総会出席者数 31 名でした。

筑波大学卒業生には、昨年に引き続き今回も通信はがきに加えて、Google フォームへの登録による出欠席連絡および近況報告をお願いしています。登録者は218名です。Google フォームの登録者を含め、返信総数は620名でした。そのうち近況報告、要望、質問等を記載されたものが、348通ありました。この結果を今後の本会運営及び「茗体会だより」の編集に生かしてまいります。

最後になりましたが、本会の運営資金枯渇の窮状にご理解をいただき一口3,000円以上というお願いに関わらず、通信連絡費・記念品代等に多数の方々からご寄付をいただき、改めて心から感謝申し上げます。寄付者数 241 名 寄付総額 962,000 円 (11 月末日現在)。総会出席者 31 名。

令和6年12月吉日

茗体会会長 宮下 憲 (45 教大体)  
幹事長 古山光久 (50 教大体)

